

JGTO キッズゴルフ
応援プロジェクト

supported by

RICHARD MILLE
RM JAPAN
Foundation

夏休みキッズアートゴルフデー プロゴルファーとアートとゴルフで遊ぼう 報告書

●開催の目的

夏休みにプロゴルファーとの交流の機会をもって、アートとゴルフを通じて、子どもたちに、協力、誠実、我慢、思いやり、礼儀など、クォリティの高い価値観・道徳観を養ってもらうことで、日本の未来の担い手である、青少年の健全育成に寄与することを目的とする。

●開催実施要項

名 称: JGTO キッズゴルフ応援プロジェクト supported by RICHARD MILLE JAPAN Foundation
夏休みキッズアートゴルフデー

日 時: 2019年8月4日(日) 15:00~17:00

場 所: 銀座シックス6階蔦屋書店イベントスペース「銀座アトリウム」(中央区銀座6丁目10-1)

出演プロゴルファー: 宮里優作プロ 稲森佑貴プロ 中西直人プロ

主 催: 一般社団法人日本ゴルフツアー機構(JGTO)

共 催: ジャパンゴルフツアー選手会(JGTPC)

参 加: 関東近隣の小学3年生~6年生 先着30名 ※参加費無料

申 込: メールまたはFAX

保 険: レクリエーション保険に加入し保険費を主催者が費用負担



【JGTO ホームページ記事】

『優作が稲森と中西と、子どもたちとアートな1日』

今季は欧州ツアーに出ずっぱりの優作が、夏休みの銀座に出現…!! 宮里が、稲森佑貴と中西直人を引き連れゴルフとアートを絡めた初イベント「夏休みキッズアートゴルフデー〜プロゴルファーとアートとゴルフで遊ぼう〜」に参加。都内の小学3年から6年生とスナッグゴルフをしたり、一緒に絵を描いたりして、夏の日の1日を満喫した。



8月4日に銀座シックス6階蔦屋書店イベントスペース「銀座アトリウム」で開かれたこのイベントは、宮里が2015年からアンバサダーをつとめるスイスの超セレブな腕時計「リシャルミルジャパン」のサポートを受けて、今年JGTOが持ち上げたばかりの「キッズゴルフ応援プロジェクト」の一環である。



先月には、福島県で行われたスナッグゴルフの全国大会も同社の支援を受けており、この日のイベント会場にところせましと飾られた”傑作”の数々も、同大会の参加ジュニアに「スナッグゴルフとお友だち」をテーマに描いてもらったものだ。

子どもたちの独創的な作品に囲まれば、プロゴルファーの絵筆も走る?!

この日、3プロが子どもたちと一緒にめいめいうちわに描いた「スタンプアート」が、冒頭写真の作品。

…誰が一番上手かな?! かたわらで、3プロにも負けない力作を次々と完成させる参加ジュニアたちには宮里も、関心しきりで「ゴルフも発想力が豊かな選手ほど、思い通りに体を動かせたりする。今日は僕らのほうが、みんなに勉強をさせてもらいましたよ!」。

この日は鹿児島県の自宅から、上京してきた稲森。16歳でのプロ転向時は、お父さんが運転するキャンピングカーで試合会場を回るなど、「旅をすると、思いがけない出会いがある。今日も、参加してくれた子の中からビッグな選手が生まれてくれたら感無量。そうになったら僕も応援しますよ！」。



31歳の中西も、二児の父。「いずれ自分の子どもと一緒にゴルフが出来たらいいな、と思うし今日参加してくれた子たちが大きくなった時に、プロってゴルフって、こんなにいいものなんだぞと、思ってもらえるような環境作りを手伝っていけたら」と、思いを語った。トークショーでは、それぞれニワトリの絵を描いて子どもたちに寸評してもらったり、子どものころの思い出を語って聞かせたり、みんなに忘れられない思い出を持ち帰ってもらおうと3人で頑張った。

この日の”ホストプロ”をつとめた宮里は、昨年からは欧州ツアーで戦う。参戦2シーズン目の今季は序盤に腰を痛めたり、クラブのフィッティングに悩んだりと出遅れた分、賞金ランキングはまだ200番台。

シード権の確保をかけて、8月4週目の「スキャンジナビア招待(スウェーデン)」から、再渡欧で過酷な連戦を再開させるがそれまでは、約ひと月の一時帰国で家族サービスに徹する。

このあとまっすぐ名古屋の自宅に帰り、留守がちな日々を急ピッチで穴埋め。パパの面目躍如を狙って今度は我が子と一緒に、どんな夏の思い出を作ろうか。



【ストーリー】

- ✓ これまでになかった新しいイベントの計画が立案され、アートとゴルフをどのように融合させるかを議論。東京の中心地、銀座という立地も加味したイベント構成を検討。



- ✓ 小学生による一般来場者と事前応募者による、アートとスナッグゴルフの体験を軸にしたイベント構成とし、出演プロゴルファーである、宮里優作プロ、稲森佑貴プロ、中西直人プロの意外な一面や魅力も引き出せるように交流内容を吟味した。



- ✓ アートはその表現方法に個人差があり、絵を描くこと自体も経験の差が大きくあると予測し、誰でも簡単に楽しくアートを完成させられるよう、スタンプアートを採用。その結果、年齢層に関係なく、子どもも大人も、そして外国籍の来場者も楽しんでいただけるイベントとなった。



- ✓ 会場の雰囲気を、アートとして華やかに演出するべく、第17回スナッグゴルフ対抗戦 JGTO カップ全国大会に出場した小学校から、「スナッグゴルフとお友だち」をテーマに、代表児童によるアート作品をご提供いただき、会場内に展示を行った。子どもたちが描くアートは、来場者が足をとめてしばらく鑑賞する様子が見られ、アートをみつめる方々は皆、にこやかでなごやかな雰囲気で鑑賞されていた。



- ✓ オープニングではプロゴルファーをクイズ形式でご紹介し、子どもたちにとって身近な存在に感じてもらえるように進行。スタンプアートによる作品作りでは、プロゴルファーと子どもたちがグループに分かれて、それぞれのチームが意見交換をしながら作品を作りました。



- ✓ 後半は、スナッグゴルフを活用した、パッティング指導や、得点ゲームなども行われ、プロゴルファーの皆さんによるレクチャーも行われた。



- ✓ イベントの締めくくりは、プロの皆さんがゴルフを始めたきっかけ、ゴルフで広がったお友だちの輪、ゴルフから学んだ人生の価値など、道徳的な要素に触れたお話をして頂き、アートとゴルフに触れると同時に、枠にとらわれない学びにも触れることができるイベントとなった。



【当日の様子は下記よりご覧いただけます】

●写真共有アドレス

<https://photos.app.goo.gl/bLCfoPxe6U2xtbwz5>

●写真共有
QRコード



【ご提供頂いたアート作品】

第17回スナッグゴルフ対抗戦 JGTO カップ全国大会に出場した小学校から、「スナッグゴルフとお友だち」をテーマに、代表児童によるアート作品をご提供いただき、会場内にて展示を行った。













JGTOキッズゴルフ
応援プロジェクト



夏休みキッズアートゴルフデー プロゴルファーとアートとゴルフで遊ぼう



ミヤマ ユウサク
宮里 優作
(沖縄県出身/ツアー7勝)
2017賞金王



イナモリ ユウキ
稲森 佑貴
(鹿児島県出身/ツアー1勝)



ナカニシ ナオト
中西 直人
(大阪府出身)

夏休みにプロゴルファーとの交流の機会をもって、
アートとゴルフを通して、子どもたちに、協力、誠実、我慢、思いやり、礼儀など、
クオリティの高い価値観・道徳観を養ってもらうことで、
日本の未来の担い手である、青少年の健全育成に寄与することを目的とする。

名称: JGTOキッズゴルフ応援プロジェクト
supported by RICHARD MILLE JAPAN Foundation
夏休みキッズアートゴルフデー

日時: **2019年8月4日(日)** 15:00~17:00

場所: 銀座シックス6階葎屋書店イベントスペース「銀座アトリウム」
(東京都中央区銀座6丁目10-1)

出演プロゴルファー: 宮里優作プロ 稲森佑貴プロ 中西直人プロ

主催: 一般社団法人日本ゴルフツアー機構(JGTO)

共催: ジャパンゴルフツアー選手会(JGTPC)

参加: 関東近隣の小学3年生~6年生 先着30名 **※参加費無料**

申込: 参加希望者は**7月26日(金)までに**メールkidsgolff@jgto.jp
またはFax03-3585-7383までお送りください

①名前(漢字・フリガナ)、②小学校名 ③学年 ④郵便番号と住所
⑤常に連絡がとれる電話番号(携帯など)

保険: レクリエーション保険に加入し保険費を主催者が費用負担

お問い合わせ: JGTO宮内・渡部 03-3585-7381

参加者募集中心!!
先着30名
抽選者歓迎!